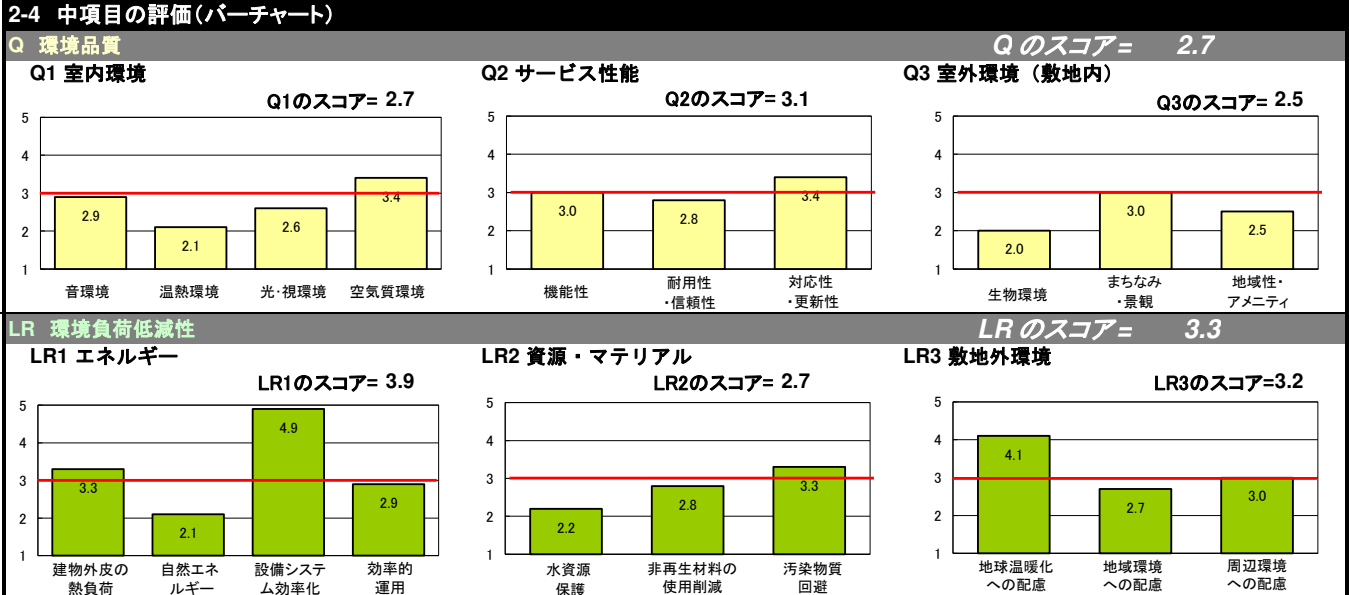
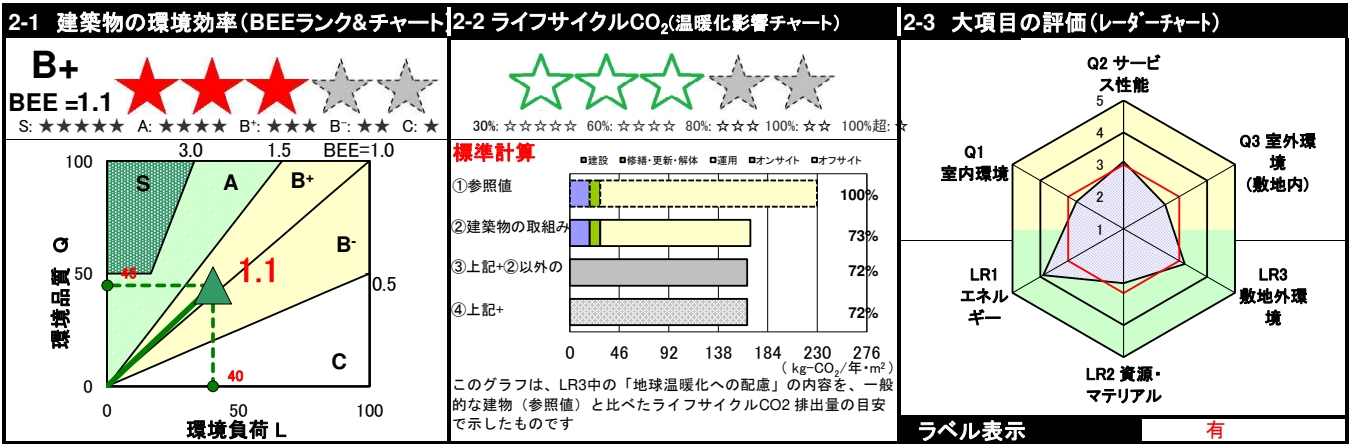




建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観
建物名称	(仮称)大阪市西区立売堀3丁目計画 新築工事	
建設地	西区立売堀3丁目	
建築用途	共同住宅、事務所	
建築主	東急不動産(株)	
設計者	(株)IAO竹田設計	
敷地面積	725.50 m ²	
建築面積	510.37 m ²	
延床面積	7,484.52 m ²	
構造/階数	RC造 / 地上17階	
完了年(予定)	2025年3月	



3 設計上の配慮事項		
総合 良好な都市環境を形成するよう努める計画とした。		その他 特になし。
Q1 室内環境 F☆☆☆の内装建材を使用し、室内空気環境に配慮した。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管を採用して、更新必要間隔を長くするように努めた。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内には適切に緑化を施すことで地表温度上昇を極力抑える計画とした。
LR1 エネルギー Low-Eガラスの採用や適切な断熱材により断熱性を高め、建物外皮の熱負荷抑制を図っている。	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げ材が容易に分別可能なことから部材の再利用可能性の向上に努めた。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ の排出率を抑えるようにし、地球温暖化に配慮した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.1

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 4.1
配慮事項	ライフサイクルCO ₂ の排出率を抑えるようにし、地球温暖化に配慮した。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 / 3.2 /	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2 /	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	敷地内には適切に緑化を施すことで地表面温度上昇を極力抑える計画とした。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 3.3
配慮事項	Low-Eガラスの採用や適切な断熱材により断熱性を高め、建物外皮の熱負荷抑制を図っている。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 4.9
配慮事項	LED照明設備等の高効率設備を採用することで省エネルギーに配慮している。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BEI][BEIm]	
	等級3 (相当)	0.60	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
	-	0.77	0.61